



～若者向け啓発活動紹介～

野々市市オリジナル紙芝居「とうひょうにこう」による選挙啓発
(石川県野々市市選挙管理委員会)



▲紙芝居読み聞かせの様子



▲模擬投票の様子

市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会は、親子連れ投票の推進などを目的に、市とSDGs連携協定を結んでいる株式会社絹川商事（同市）や市立保育園の協力のもと、園児向け選挙啓発紙芝居を制作し、市内の全保育園・認定こども園に配布しました。

紙芝居の物語は、動物たちが森の中で不思議な（好きな食べ物を生み出す）種を見つけ、種の使い道を巡って口論となります。その時、市公式キャラクターの「のっティ」が登場し、投票で決めることを提案します。それを受け、2人の動物が種の使い道を主張し投票で決めることで動物たちは納得します。また、物語の中では実際の選挙に触れている部分もあり、投票の大切さを学べるものとなっております。

8月8日（木）に野々市市立押野保育園において年長児26名に紙芝居を披露し、保育士を志望する野々市明倫高等学校の生徒6名が読み聞かせを担当しました。その後、園児たちは「翌日の遊び」を紙芝居で学んだ投票で決めました。

園児たちが紙芝居や模擬投票を通じて選挙や投票に興味を持つことで、親子で選挙について話すきっかけとなり、投票率の向上につながればと考えております。

～主権者教育だよりの情報掲載について～

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組みを広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限り、お応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】

総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 仁木・北村・五十嵐
Tel: 03-5253-5574 Mailsenkya.kanri@soumu.go.jp

～主権者教育アドバイザー紹介～

主権者教育アドバイザー 越智 大貴
(一般社団法人 WONDER EDUCATION 代表理事)



▲当日の様子

8月22日に、名古屋市瑞穂区『瑞穂ふれあい区民講座』にて、中高生を対象としたワークショップを実施しました。

ワークショップでは、まだ有権者ではない中高生に対して、「身近なテーマから社会参画意識を育む」ことを意識し、「こどもはいつから大人になるのか」「新しい学校を創るとしたらどんな学校にしたいか」の2つをテーマに実施しました。それらのワークを通して、有権者

ではなくても権利の主体である主権者であること、また、自分の意見を表明することの大切さやほかの人の意見を受け入れ、自分の考えをアップデートする楽しさを、参加者同士で学びあいました。

参加者全員が「本日の講座を受講して良かった」と回答をしてくれ、次につながるような講座を実施することができました。

～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

新有権者向けパンフレット「はじめての一票、はじめての投票」

協会では、新有権者となる高校3年生を対象に、政治や選挙への関心を持ってもらうことを目的としたパンフレット「はじめての一票、はじめての投票」を作成し、全国の国公私立の高等学校に送付いたしました。

選挙管理委員会事務局にもご参考までに各10部を送らせていただきましたが、若干の残部がございます。

追加のご希望がございましたら、下記までご連絡ください。但し、追加の場合は送料をご負担いただきたいこと、また残部に限りがあるため必ずしもご要望にお応えできない場合がありますことを予めご了承ください。

協会のホームページにもPDF版を掲載しておりますので、出前授業の資料等、適宜ご活用ください。

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会 Tel: 03-6380-9891

